東京すくわくプログラム活動報告

2024 年 7 月 18 日
新宿成子坂愛育園

1. 活動のテーマ

〈テーマ〉　食

〈設定理由〉　生きていく上で必要な「食べる」行為に興味を持ち、健康的な食生活を送るための知識を身につけたい。

2. 活動スケジュール

とうもろこしをグループごとに観察し一人一本皮むきをする。
給食室にてゆでてもらい実際にたべる。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・とうもろこし
・サランラップ

グループごとに分かれ、机にラップを敷く。
手洗いを済ませ着席する。

4. 探究活動の実践

〈活動の内容〉

・とうもろこしを観察しながら皮をむく。
・皮をむいたとうもろこしの匂いを嗅いだり手触りを確かめる。
・ゆであがったとうもろこしを食べる。

〈活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり〉

ひげがついているとうもろこしを見て「これはなに」「どこまでつながっているの」と不思議そうにしていた。給食の先生に説明してもらうと興味津々に手で触る姿が見られた。
とうもろこしの粒を数えようとし途中であきらめたり、皮の枚数に興味をもつ子どももいた。
乳児クラスでは皮がなかなか取れず、保育者が抑えると一生懸命引っ張って皮をとろうとしていた。

ゆであがったトウモロコシを食べ、見た目の変化はあまり感じられなかったが「いいにおいになった」と匂いの変化を感じる子どもが数名いた。

振り返り
料理に入ったとうもろこしを食べたことはあっても生のとうもろこしの皮をむいて食べる経験は珍しかったようで、興味を持って取り組んでおり、意欲的に食べる姿が見られた。

食への興味関心をさらに深めるために旬の食材を取り入れた食育を継続的に行っていきたい。